

中間評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会 平成24年10月22日(月)

研究課題	果実の収穫適期の把握と専用カラーチャートの開発	
研究期間	平成23年度～25年度	
	評価項目	平均点
	研究の進捗状況	3.8
	研究内容の妥当性	4.2
	目的達成の可能性	4.2
	期待される研究成果	4.0
	研究継続の必要性	4.0
	総合評点	4.0
<p>本研究は外観による収穫時期の判断が難しいブドウとスモモについて、収穫前後の果皮色の変化と食味の関連を調査することにより品種固有の色調と収穫適期の関係を明らかにし、果皮色の変化の画像データをもとにして自然な色調を再現したカラーチャートを作成し、食味の良い果実を出荷するための判断基準を策定することを目的としている。</p> <p>ブドウのシャインマスカットとスモモのサマービューットの収穫適期を把握できる実用的なカラーチャートを開発しており、特にシャインマスカットでは研究2年目でカラーチャート版が製品化されるなど研究の進捗状況は順調で、成果が期待できる。また、新たな通信機器を利用したカラーチャート機の開発にも期待がもてる。今後の実用化を見すえて、果皮色と果実品質のデータの積み重ね、個人差によるバラツキの範囲、適用範囲などカラーチャートの信頼性を増すための研究が望まれる。</p>		